

ふゆとうらい
冬到来90 ハクサイ

- ①根こぶ病*に非常に強く、連作圃場でも栽培容易な中晩生品種。
 - ②ゴマ症、芯腐症、縁腐れ症等の生理障害にも強く、天候不良下での栽培安定性が高い。
 - ③耐寒性に優れ、結束栽培で2月までの収穫が可能。
- *根こぶ病はレース(菌の種類)により発病する場合があります。



契約栽培が増加する茨城県西地区

収量性と玉揃いの良い品種が求められる

茨城県はハクサイの出荷量が全国第1位で10月から5月にかけて盛んに出荷が行われています。とくに鍋もの需要による消費が多い厳寒期は茨城県産のハクサイが欠かせません。近年、県内の主産地ではスーパーや外食産業向けの契約栽培が増加しています。



4株でコンテナ出荷する「冬到来90」

契約栽培は決められた数量を計画的に出荷するため、ロスが少なく、安定した収量を得られる品種が求められています。「冬到来90」は昨年発表し、主要産地を中心に試作を展開しています。今回は茨城県西地区で契約栽培を行っている2名の生産者様に「冬到来90」をご試作いただき、高い評価を受けました。



尻張り良く、ボリュームが出る

厳寒期どりで評価の高い「冬到来90」

「冬到来90」は耐寒性が高く、年内に結束する事で2月まで収穫することができます。また、尻張りが良く、ボリュームがあり、2月まで畑に置いた場合、調整重で3.5~4.0kgになります。



外葉の退色が遅く、球内の黄色が鮮やか

結束作業は12月に行います。「冬到来90」は草姿立性で外葉が丈夫なので結束作業性に優れています。実際に結束作業を行った方からは「結束しやすく、仕事がかどった」とのご評価をいただきました。収穫物への評価も良好です。低温結球性に優れており、球内はよく充実します。ゴマ症の発生もありませんでした。



草姿立性で結束作業性に優れる

試作評価良好につき、現在拡大試作中です。今後の展開にご期待下さい!